

# KOGANEI

## ダイナシリンダへのセンサスイッチ取付時のご注意

取扱説明書 Ver. 1.0

●このたびは、ダイナシリンダをお買い上げいただきありがとうございます。

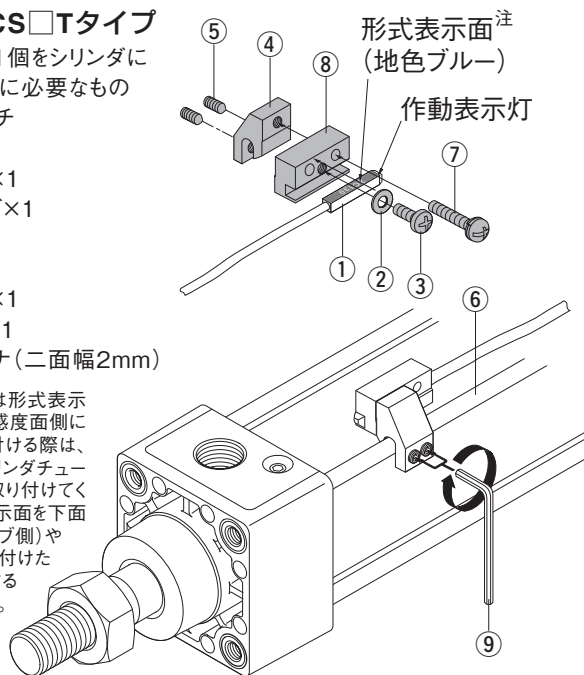
ダイナシリンダにセンサスイッチを取り付ける際は、必ずこの注意事項をお読みいただき正しく取り付けてご使用ください。

### ZC1□□, CS□Tタイプ

センサスイッチ1個をシリンダに取り付けるために必要なもの

- ①センサスイッチ
- ②ワッシャ×1
- ③小ねじ(短)×1
- ④センサホルダ×1
- ⑤止めねじ×2
- ⑥タイロッド
- ⑦小ねじ(長)×1
- ⑧サブホルダ×1
- ⑨六角棒スパナ(二面幅2mm)

注:センサスイッチは形式表示面の反対面が感度面側になります。取り付ける際は、感度面側にシリンダチューブがくるように取り付けてください。形式表示面を下面(シリンダチューブ側)や側面にして取り付けた場合、誤作動する場合があります。

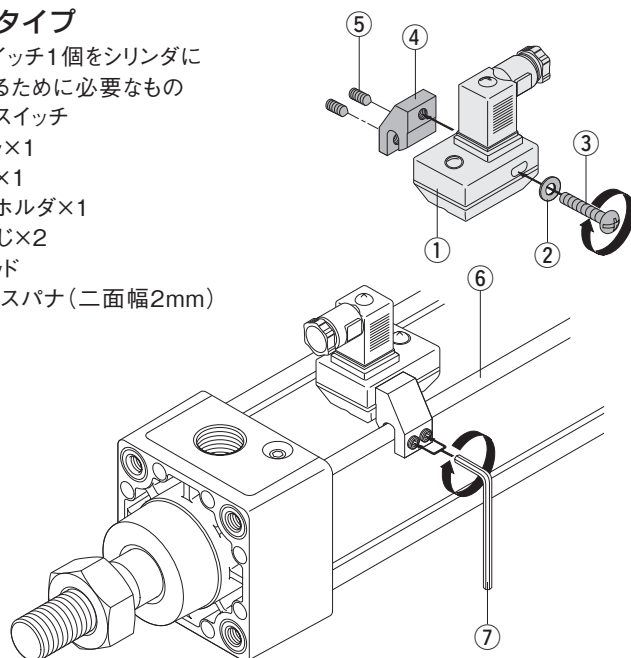


1. ●センサホルダ④のめねじとサブホルダ⑧の通し穴の位置を合わせ、小ねじ(長)⑦を使用して組み立ててください。  
●⑧には通し穴が2個設けられていますが、いずれも使用が可能です。  
●⑦の適切な締付トルクは、70N・cmです。
2. ●センサスイッチ①は、形式表示面を上側にして⑧の溝に、小ねじ(短)③とワッシャ②を使用して組み付けてください。  
●①の本体と作動表示灯(またはキャップ)の境目を⑧の端面に合わせて組み付けてください。①を保護するために、必ず①の本体が⑧の端面から突き出さないように組み付けてください。  
●小ねじ(短)③の適切な締付トルクは、70N・cmです。
3. ●④には、2本の止めねじ⑤が仮止めされています。  
●①と⑧が組み付けられた④をタイロッド⑥へはめ込み、所定の位置に合わせてから、六角棒スパナ(二面幅2mm)⑨を使用して、⑤を締め付けて固定してください。必ず⑧の底面がシリンダチューブに接触した状態で固定してください。  
●⑤の適切な締付トルクは、70N・cmです。  
●シリンダには⑥が4本ありますが、④を取り付けるための⑥は限定されません。また、④をはめ込む方向も自由です。  
●2本の⑤を緩めることにより、④は⑥に沿って自由に移動することができます。

### CS□Fタイプ

センサスイッチ1個をシリンダに取り付けるために必要なもの

- ①センサスイッチ
- ②ワッシャ×1
- ③小ねじ×1
- ④センサホルダ×1
- ⑤止めねじ×2
- ⑥タイロッド
- ⑦六角棒スパナ(二面幅2mm)



1. ●センサスイッチ①は、センサホルダ④のめねじと①の通し穴(長円)とを任意の位置で合わせて組み付けてください。  
●小ねじ③の適切な締付トルクは、70N・cmです。
2. ●④には、2本の止めねじ⑤が仮止めされています。  
●①が組み付けられた④をタイロッド⑥へはめ込み、所定の位置に合わせてから、六角棒スパナ(二面幅2mm)⑦を使用して、⑤を締め付けて固定してください。必ず①の底面全体が、シリンダチューブに接触した状態で固定してください。  
●ヘッド側ストロークエンドを検出する場合には、①は左図のようにコネクタ配線口がヘッドカバー側へ向くように取り付けてください。  
●⑤の適切な締付トルクは、70N・cmです。  
●シリンダには⑥が4本ありますが、④を取り付けるための⑥は限定されません。また、④をはめ込む方向も自由です。  
●2本の⑤を緩めることにより、④は⑥に沿って自由に移動することができます。



危険

必ず上記の取付方法をお守りください。

取付方法を誤ると

- ・センサスイッチが破損する可能性があります。
- ・センサスイッチが誤作動する可能性があります。

※その他、詳細な仕様および注意事項に関してはカタログを参照してください。  
※製品に関するお問い合わせは最寄りの弊社営業所または、下記技術サービスセンターへお問い合わせください。



株式会社コガネイ

技術サービスセンター

TEL<042>383-7172